

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物形態機能学	学年	2年前後期	単位数	2単位
授業目的	動物の体の構造と機能を理解する				
授業概要	動物の生命維持の仕組みを形態学・機能学・生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各段階で理解するとともに病的変化について学ぶ基盤を確立する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 1巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準ずる		
備考					
担当教員	岩崎 忍	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	神経系①	1	復習		
2	神経系②	2	復習		
3	神経系②	3	復習		
4	神経系④	4	復習		
5	皮膚①	5	復習		
6	皮膚②	6	復習		
7	皮膚付属器官①	7	復習		
8	皮膚付属器官②	8	復習		
9	血液と造血器①	9	復習		
10	血液と造血器②	10	復習		
11	血液と造血器②	11	復習		
12	血液と造血器③	12	復習		
13	血液と造血器④	13	復習		
14	代謝①	14	復習		
15	代謝②	15	期末試験		
16	期末試験	16	期末試験の返却・解説		
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物外科看護学	学年	2年前後期	単位数	2単位
授業目的	動物の臨床看護に必要な知識を修得する				
授業概要	外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 4巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準ずる		
備考					
担当教員	青木 由徳	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	外科動物看護の目的	1	麻酔導入時、覚醒時のリスクと対処法について		
2	創傷の種類と治癒過程と管理方法について	2	麻酔監視項目の監視方法、意義、麻酔記録の作成法について		
3	ドレーンの装着と管理法について	3	手術器具の名称と使用法について		
4	止血法について	4	縫合材(針、糸)の分類と使用法について		
5	骨折・脱臼の管理について	5	歯科器具の名称と使用法について		
6	術前手続や術前検査について	6	術中の直接補助と間接補助の内容について		
7	無菌的処置の重要性について	7	麻酔覚醒後の動物のモニタリングについて		
8	手術衣・タオル・ドレープ類の準備、滅菌法について	8	疼痛管理の意義と方法について		
9	手術器具の準備と滅菌法について	9	術創管理と包帯法について		
10	手術室の機器類（無影灯、電気メス本体など）や器械台の準備について	10	退院時の注意点と飼い主への説明事項について		
11	動物の適切なポジショニング、術野の消毒について	11	褥瘡の予防及び対処法について		
12	麻酔処置時における愛玩動物看護師の役割について	12	救急救命について		
13	麻酔リスクの評価(ASA分類など)について	13	気管内挿管、心肺蘇生術		
14	麻酔前投与(鎮静など)について	14	動物物理学療法		
15	注射麻酔(局所麻酔を含む)、吸入麻酔の手技について	15	期末試験		
16	期末試験	16	期末試験の返却・解説		
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス						
授業名	動物感染症学		学年	2年前後期	単位数	2単位
授業目的	疾病の成り立ちと回復の促進に寄与することを学ぶ					
授業概要	微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症の基礎を修得する。感染防御に関わる免疫学の基礎についても学ぶ。					
教科書	愛玩動物看護師の教科書 3巻(緑書房) 愛玩動物看護師の教科書 5巻(緑書房)		+	成績評価	学校の基準に準ずる	
備考						
担当教員	吉田 敦		実務経験	あり		
前 期			後 期			
1	感染症学とは？		1	原虫の分類、形態、生活環及び病原性について		
2	細菌の分類、形態、増殖方法及び病原性について		2	蠕虫(吸虫、条虫、線虫)の分類、形態、生活環及び病原性について		
3	ウイルスの分類、形態、増殖方法及び病原性について		3	衛生動物(ダニ、ノミなど)の分類、形態、生活環及び病原性について		
4	真菌の分類、形態、増殖方法及び病原性について		4	寄生虫疾患の検査、診断法について		
5	微生物検体採取と取扱いについて		5	駆虫薬や駆除剤の使用法について		
6	無菌環境下での必要な手技について		6	病原体の感染経路と伝播様式について		
7	微生物染色法、顕微鏡による観察法について		7	感染症の成立要因について		
8	微生物培養法について		8	主な感染症(動物臨床看護学各論の3.代表的な疾患を参照)の症状、治療法、予防法について①		
9	抗原検査法、抗体検査法、遺伝子検出法（PCR検査含む）について		9	主な感染症(動物臨床看護学各論の3.代表的な疾患を参照)の症状、治療法、予防法について②		
10	薬剤感受性試験について		10	主な感染症(動物臨床看護学各論の3.代表的な疾患を参照)の症状、治療法、予防法について③		
11	まとめ		11	消毒法について		
12	まとめ		12	滅菌法について		
13	まとめ		13	院内感染の予防対策について		
14	まとめ		14	まとめ		
15	まとめ		15	期末試験		
16	期末試験		16	期末試験の返却・解説		
17	期末試験の返却・解説					
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります						

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物栄養学	学年	2年前期	単位数	2単位
授業目的	動物病院業務に必要な知識を修得する				
授業概要	5大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶとともに、ライフステージや疾患ごとの違い、各種療法食の特色や給餌方など栄養学を修得する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 2巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準じる		
備考					
担当教員	岩崎 忍	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	動物栄養学とは	1			
2	5大栄養素について①	2			
3	5大栄養素について②	3			
4	5大栄養素について③	4			
5	栄養要求の種差(必須アミノ酸、必須アミノ酸など) について	5			
6	食性、嗜好、嗜好性、摂食行動について	6			
7	健康維持における食栄養の持つ意味について	7			
8	栄養素の不足、過剰症について	8			
9	エネルギー要求量（RER，MERなど）の意味と計算法について	9			
10	飼養基準（AAFCOやNRCによる）について	10			
11	ライフステージごとの栄養管理について	11			
12	ペットフードの種類、分類について	12			
13	ペットフードのラベル表示について理解し、飼い主に説明できる	13			
14	中毒、与えてはいけないものについて飼い主に指導できる	14			
15	栄養状態の評価法(BCS,体脂肪測定など)と肥満の弊害と減量プログラムの作成法について	15			
16	期末試験	16			
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物行動学	学年	2年前期	単位数	2単位
授業目的	人と動物の調和に関わることを学ぶ				
授業概要	犬や猫の種としての行動様式の特徴を学び、問題行動の原因と対処、予防法を理解する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 2巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準ずる		
備考					
担当教員	小田 健郎	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	動物行動学の基礎、行動学とは	1			
2	動物行動学の4つの問い	2			
3	生得的行動と習得的行動	3			
4	脳による行動制御	4			
5	個体維持行動	5			
6	発達ステージと生殖行動	6			
7	社会行動と攻撃行動、親和的行動	7			
8	学習理論について	8			
9	行動変化	9			
10	馴化と感作、脱感作	10			
11	古典的条件付けとオペラント条件付け	11			
12	問題行動について	12			
13	〃	13			
14	〃	14			
15	行動治療と予防	15			
16	期末試験	16			
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	愛玩動物学	学年	2年後期	単位数	2単位
授業目的	愛玩動物について理解する				
授業概要	愛玩動物の歴史や品種、使役動物の歴史や役割、適切な飼育管理方法について理解する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 第6巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準じる		
備考					
担当教員	岩崎 忍	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1		1	代表的なエキゾチックアニマル動物の種類と特徴、生態について		
2		2	ウサギについて①		
3		3	ウサギについて②		
4		4	ウサギについて③		
5		5	フェレットについて①		
6		6	フェレットについて②		
7		7	ハムスターについて①		
8		8	ハムスターについて②		
9		9	モルモットについて		
10		10	チンチラについて①		
11		11	チンチラについて② シマリスについて		
12		12	爬虫類について①		
13		13	爬虫類について②		
14		14	鳥類について		
15		15	期末試験		
16		16	期末試験の返却・解説		
17					
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物生活環境学	学年	2年前期	単位数	
授業目的	人とペットの共生のために必要な知識を理解する				
授業概要	ペット共生住宅、ペットツーリズム関連施設、ドッグラン、保護収容施設、ペットの教育・訓練施設及び動物介在教育施設の整備及び管理運営の方法、リスクアセスメントやマナーについて学び、人とペットとの共生のための生活環境のあり方を理解する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 第6巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準じる		
備考	ペット飼育のマナー以外は特別授業での対応				
担当教員	稲村 結葵	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	ペットツーリズムについて	1			
2	ペット同伴宿泊ホテルの環境整備・管理の方法について	2			
3	ドッグランの環境整備・管理の方法について	3			
4	ペット関連のイベント活動の企画運営や地域振興について	4			
5	ペットの教育・訓練施設について	5			
6	動物の社会化トレーニングの意義、必要性、方法、施設等について	6			
7	ペット保険について①	7			
8	ペット保険について②	8			
9	ペット保険について③	9			
10		10			
11		11			
12		12			
13		13			
14		14			
15		15			
16		16			
17					
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	ペット関連産業概論	学年	2年前期	単位数	2単位
授業目的	人とペットの共生のために必要な知識を理解する				
授業概要	ペット関連産業に従事する者としての職業倫理・行動倫理を理解するとともに、ペット飼育のニーズや形態、ペット関連産業を構成する業種の概要、動物取扱業における動物取扱責任者としての実践的知識や手法を学ぶ。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 6巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準じる		
備考					
担当教員	三神 渚紗	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	ペット関連産業とは	1			
2	責任と社会的役割(職業倫理)	2			
3	商取引における関連法規の概要について	3			
4	動物の愛護及び管理に関する法律に基づく事前説明の意義や必要性、実施方法について	4			
5	ペットの飼育実態及びペット関連産業の概要・市場規模について	5			
6	ペットフード産業について	6			
7	ペット用品産業について	7			
8	ペット関連サービスについて①	8			
9	ペット関連サービスについて②	9			
10	ペット関連サービスについて③	10			
11	動物取扱業制度について	11			
12	動物取扱責任者について	12			
13	まとめ	13			
14	まとめ	14			
15	まとめ	15			
16	期末試験	16			
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物臨床看護学各論	学年	2年前後期	単位数	2単位
授業目的	動物の臨床看護に必要な知識を修得する				
授業概要	様々な疾病の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基礎的な知識を学ぶ。各々の機能障害をもつ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を修得する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 第5巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準ずる		
備考					
担当教員	松野 裕子	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	消化器系の形態と機能について復習	1	内分泌疾患（甲状腺機能低下症）		
2	口腔疾患（歯石・眼窩膿瘍）	2	内分泌疾患（甲状腺機能亢進症）		
3	口腔疾患（乳歯遺残・腫瘍）	3	内分泌疾患（クッシング・アジソン）		
4	消化器疾患（食道拡張・胃捻転・腸重積・腸閉塞）	4	内分泌疾患（糖尿病①）		
5	消化器疾患（巨大結腸症）	5	内分泌疾患（糖尿病②）		
6	ヘルニア	6	内分泌疾患（インスリノーマ）		
7	消化器疾患（肝リピドーシス）	7	生殖器疾患（前立腺・精巣）		
8	消化器疾患（門脈シャント）	8	生殖器疾患（子宮蓄膿症・子宮粘液症）		
9	消化器疾患（肝炎・胆泥・急性膵炎）	9	生殖器疾患（卵巣・乳腺腫瘍）		
10	消化器疾患（膵外分泌不全）	10	神経疾患（てんかん）		
11	泌尿器疾患（腎不全）	11	神経疾患（水頭症・前庭）		
12	泌尿器疾患（水腎症・膀胱炎）	12	神経疾患（椎間板ヘルニア）		
13	泌尿器疾患（尿石症・FUS・膀胱破裂）	13	運動器疾患（変形性脊椎症・環軸亜脱臼）		
14	泌尿器疾患（異所性尿管）	14	血液疾患（IMHA・リンパ腫・白血病）		
15	まとめ	15	期末試験		
16	期末試験	16	期末試験の返却・解説		
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物医療コミュニケーション	学年	2年前期	単位数	2単位
授業目的	動物病院業務に必要な知識を修得する				
授業概要	事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について学ぶ。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 第5巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準じる		
備考					
担当教員	舟山陽菜子	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	適正飼養について理解し、健康管理のため必要な情報を飼い主に提供できる	1			
2	動物と飼い主が良好な関係を構築する方法について	2			
3	病気の適切な予防法(予防接種) について	3			
4	病気の適切な予防法(フィラリア予防) について	4			
5	病気の適切な予防法(ノミ・ダニ予防) について	5			
6	病気の適切な予防法(歯科予防) について	6			
7	病気の適切な予防法(避妊・去勢) について	7			
8	在宅看護等におけるコミュニケーション技能について	8			
9	飼い主への指導を主体としたインフォームド Consent について	9			
10	獣医療面接のプロセスについて	10			
11	チーム獣医療に関するコミュニケーション技能について	11			
12	受付業務について	12			
13	電話対応について	13			
14	会計業務(ペット保険) について	14			
15	物品購入や管理について	15			
16	期末試験	16			
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物臨床検査学実習	学年	2年前後期	単位数	2単位
授業目的	修得した知識の実践力を身につける				
授業概要	検体検査に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。				
教科書	動物看護実習テキスト第3版(エデュワードプレス)	成績評価	学校の基準に準ずる		
備考					
担当教員	吉田 敦	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	マイクロピペットの操作	1	血液検査の復習①		
2	検体採取・処理の手順	2	血液検査の復習②		
3	検体採取・処理の手順	3	血液検査の復習③		
4	遠心分離機の操作、血漿、血清の分離	4	血液塗抹検査の復習①		
5	血液塗抹の作製及び染色	5	血液塗抹検査の復習②		
6	ヘマトクリット管を用いた検査、凝固検査	6	尿検査の復習①		
7	血液生化学検査	7	尿検査の復習②		
8	血液塗抹標本の観察と百分比	8	尿検査の復習③		
9	尿検査の実施	9	糞便検査の復習①		
10	尿沈渣の実地	10	糞便検査の復習②		
11	糞便検査の実施	11	糞便検査の復習③		
12	糞便検査の実施	12	細胞診の復習		
13	細胞診の準備、補助と病理組織検査のための検体の取り扱いについて	13	遺伝子検査の復習		
14	遺伝子検体の採取及び取扱いについて	14	検査学実習全体の復習		
15	復習	15	期末試験		
16	期末試験	16	期末試験の返却・解説		
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	動物臨床検査学	学年	2年前期	単位数	2単位
授業目的	動物病院業務に必要な知識を修得する				
授業概要	様々な臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方について理解する。				
教科書	愛玩動物看護師の教科書 第4巻(緑書房)	成績評価	学校の基準に準ずる		
備考					
担当教員	吉田 敦	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	臨床検査における愛玩動物看護師の役割について	1			
2	基準値、感度、特異度、精度管理について	2			
3	検体採取法(血液、尿、便、粘膜、スワブ、体表組織など)について	3			
4	血漿、血清の分離法について、全血球計算法（CBC）について	4			
5	血液塗抹の作製及び観察法について	5			
6	ヘマトクリット管を用いた検査について、凝固検査の目的と意義について	6			
7	生化学検査の目的と意義について	7			
8	血液ガス検査と免疫学的検査の目的と意義について	8			
9	尿検査について①	9			
10	尿検査について①	10			
11	便検査について①	11			
12	便検査について②	12			
13	細胞診と病理組織検査について	13			
14	遺伝子検査について	14			
15	復習	15			
16	期末試験	16			
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス						
授業名	外科動物看護学実習		学年	2年後期	単位数	2単位
授業目的	修得した知識の実践力を身につける					
授業概要	手術準備や術中・術後管理、麻酔準備や麻酔監視、手術の補助、救急救命など動物外科学で学んだ知識の実践力を修得する。					
教科書	動物看護実習テキスト第3版(エデュワードプレス)		成績評価	学校の基準に準ずる		
備考						
担当教員	江莉 夏絵		実務経験	あり		
前 期			後 期			
1			1	術前準備とは		
2			2	手術器具の準備		
3			3	手術器具の準備		
4			4	手術器具の準備		
5			5	手術器具の滅菌		
6			6	手術器具の滅菌		
7			7	手術に必要な機器、器械台の準備		
8			8	手術に必要な機器、器械台の準備		
9			9	手術に必要な消耗品野準備		
10			10	手術に必要な消耗品野準備		
11			11	手術台への動物の固定、術野の消毒		
12			12	手術台への動物の固定、術野の消毒		
13			13	手術の際の手洗い		
14			14	手術衣・タオル・ドレープ類の準備と滅菌		
15			15	期末試験		
16			16	期末試験の返却・解説		
17						
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります						

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス						
授業名	動物看護総合実習		学年	2年前後期	単位数	
授業目的	動物看護教務の体験、実践を通して動物看護教務を理解する					
授業概要	実際の動物診療施設で診療業務に参加し、これまでに学んだ学習内容を統合する。診療施設の概要や機能、獣医師との連携、飼い主とのコミュニケーション、動物看護師としての役割や責任について理解し、実務能力を修得する。					
教科書	動物看護実習テキスト 第3版(エデュワードプレス)	成績評価	学校の基準に準ずる			
備考	長期休暇を利用し動物診療施設で実習を行う。					
担当教員	稲村 結葵		実務経験	あり		
前 期			後 期			
1			1			
2			2			
3			3			
4			4			
5			5			
6			6			
7			7			
8			8			
9			9			
10			10			
11			11			
12			12			
13			13			
14			14			
15			15			
16			16			
17						
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります						

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	資格対策	学年	2年前後期	単位数	2単位
授業目的	愛玩動物飼養管理士1級の資格取得を目指す				
授業概要	愛玩動物飼養管理士1級取得するための試験対策授業				
教科書	愛玩動物飼養管理士1級 教本1巻、2巻	成績評価	学校の基準に準ずる		
備考					
担当教員	南 香里	実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	愛玩動物飼養管理士資格対策	1	愛玩動物飼養管理士資格対策		
2	愛玩動物飼養管理士資格対策	2	愛玩動物飼養管理士資格対策		
3	愛玩動物飼養管理士資格対策	3	愛玩動物飼養管理士資格対策		
4	愛玩動物飼養管理士資格対策	4	愛玩動物飼養管理士資格対策		
5	愛玩動物飼養管理士資格対策	5	愛玩動物飼養管理士資格対策		
6	愛玩動物飼養管理士資格対策	6	愛玩動物飼養管理士資格対策		
7	愛玩動物飼養管理士資格対策	7	愛玩動物飼養管理士資格対策		
8	愛玩動物飼養管理士資格対策	8	愛玩動物飼養管理士資格対策		
9	愛玩動物飼養管理士資格対策	9	愛玩動物飼養管理士資格対策		
10	愛玩動物飼養管理士資格対策	10	愛玩動物飼養管理士資格対策		
11	愛玩動物飼養管理士資格対策	11	愛玩動物飼養管理士資格対策		
12	愛玩動物飼養管理士資格対策	12	愛玩動物飼養管理士資格対策		
13	愛玩動物飼養管理士資格対策	13	愛玩動物飼養管理士資格対策		
14	愛玩動物飼養管理士資格対策	14	愛玩動物飼養管理士資格対策		
15	愛玩動物飼養管理士資格対策	15	期末試験		
16	期末試験	16	期末試験の返却・解説		
17	期末試験の返却・解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス						
授業名	社会実務		学年	2年前後期	単位数	2単位
授業目的	就職活動支援と卒業発表を通して専攻学科を卒業するに値する人物かを判定する					
授業概要	就職活動実践に向けて準備する。卒業発表に向けてスライド、原稿を準備する。					
教科書	なし		成績評価	学校の基準に準ずる		
備考						
担当教員	稲村 結葵		実務経験	あり		
前 期			後 期			
1	オリエンテーション		1	オリエンテーション		
2	就職活動について流れ、面接練習		2	個人面談		
3	面接練習		3	個人面談		
4	面接練習		4	個人面談		
5	面接練習		5	個人面談		
6	面接練習		6	個人面談		
7	動物園見学について		7	個人面談		
8	動物園見学について		8	個人面談		
9	面接練習		9	個人面談		
10	面接練習		10	個人面談		
11	面接練習		11	就職活動スケジュール		
12	面接練習		12	就職活動スケジュール		
13	面接試験		13	就職活動スケジュール		
14	面接試験		14	就職活動スケジュール		
15	面接試験		15	就職活動スケジュール		
16	面接試験		16	就職活動スケジュール		
17	試験結果返却→解説					
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります						

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス						
授業名	トリミング実習		学年	2年前後期	単位数	2単位
授業目的	トリミング技術を身に着ける					
授業概要	2～1人で1頭の実習を行い犬の扱い方、グルーミング作業全般を慣れさせる。 ト業界において重要な掃除作業も習慣づけを行う。					ペッ
教科書	なし	成績評価	学校の基準に準ずる			
備考						
担当教員			実務経験	あり		
前 期			後 期			
1	トリミング道具の名称、使い方説明		1	トリミングの手順		
2	トリミングの手順		2	掃除の仕方、重要性		
3	掃除の仕方、重要性		3	爪切り作業の手順確認、練習		
4	爪切り作業の手順確認、練習		4	クリッパー、ブロー作業の手順確認、練習		
5	クリッパー、ブロー作業の手順確認、練習		5	耳掃除作業の手順確認、練習		
6	耳掃除作業の手順確認、練習		6	シャンプー、ブロー作業の手順確認、練習		
7	シャンプー、ブロー作業の手順確認、練習		7	ヒゲ切り、肛門回りカット手順確認、練習		
8	ヒゲ切り、肛門回りカット手順確認、練習		8	手足回りカット手順確認、練習		
9	手足回りカット手順確認、練習		9	グルーミング犬種別トリミング練習		
10	グルーミング犬種別トリミング練習		10	グルーミング犬種別トリミング練習		
11	グルーミング犬種別トリミング練習		11	グルーミング犬種別トリミング練習		
12	グルーミング犬種別トリミング練習		12	トリミング作業確認、技術向上時間短縮		
13	グルーミング犬種別トリミング練習		13	トリミング作業確認、技術向上時間短縮		
14	トリミング作業確認、技術向上時間短縮		14	トリミング作業確認、技術向上時間短縮		
15	トリミング作業確認、技術向上時間短縮		15	試験(カット犬足回りのみ1人)		
16	試験(シャンプー犬1人)		16	解説		
17	解説					
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります						

2025年度 愛玩動物看護学科 シラバス					
授業名	トリミング実習	学年	2年前後期	単位数	2単位
授業目的	トリミング技術を身に着ける				
授業概要	2～1人で1頭の実習を行い犬の扱い方、グルーミング作業全般を慣れさせる。 ト業界において重要な掃除作業も習慣づけを行う。				ペッ
教科書	なし	成績評価	学校の基準に準ずる		
備考					
担当教員		実務経験	あり		
前 期		後 期			
1	トリミング道具の名称、使い方説明	1	トリミングの手順		
2	トリミングの手順	2	掃除の仕方、重要性		
3	掃除の仕方、重要性	3	爪切り作業の手順確認、練習		
4	爪切り作業の手順確認、練習	4	クリッパー、ブロー作業の手順確認、練習		
5	クリッパー、ブロー作業の手順確認、練習	5	耳掃除作業の手順確認、練習		
6	耳掃除作業の手順確認、練習	6	シャンプー、ブロー作業の手順確認、練習		
7	シャンプー、ブロー作業の手順確認、練習	7	ヒゲ切り、肛門回りカット手順確認、練習		
8	ヒゲ切り、肛門回りカット手順確認、練習	8	手足回りカット手順確認、練習		
9	手足回りカット手順確認、練習	9	グルーミング犬種別トリミング練習		
10	グルーミング犬種別トリミング練習	10	グルーミング犬種別トリミング練習		
11	グルーミング犬種別トリミング練習	11	グルーミング犬種別トリミング練習		
12	グルーミング犬種別トリミング練習	12	トリミング作業確認、技術向上時間短縮		
13	グルーミング犬種別トリミング練習	13	トリミング作業確認、技術向上時間短縮		
14	トリミング作業確認、技術向上時間短縮	14	トリミング作業確認、技術向上時間短縮		
15	トリミング作業確認、技術向上時間短縮	15	試験(カット犬足回りのみ1人)		
16	試験(シャンプー犬1人)	16	解説		
17	解説				
※習熟状況などにより授業展開が変わることがあります					